



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大西 義嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	38,146	1.9	69	—	18	—	△94	—
24年3月期第2四半期	37,440	21.0	△600	—	△765	—	△546	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △257百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △629百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△1.91	—
24年3月期第2四半期	△11.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	65,237	20,888	31.4
24年3月期	73,551	21,394	28.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 20,504百万円 24年3月期 21,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,500	0.3	2,600	△4.3	2,300	△1.3	1,300	△29.8	26.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	52,200,239 株	24年3月期	52,200,239 株
25年3月期2Q	2,932,826 株	24年3月期	2,926,114 株
25年3月期2Q	49,269,618 株	24年3月期2Q	48,543,242 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3) 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、緩やかな回復傾向にありますが、欧州の財政危機や円高基調の継続により、先行きの不透明な状況にあります。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、震災復興に関連した受注があるものの、その他の地域の公共事業は依然として減少傾向にあり、経営環境は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、49,313百万円（前年同四半期連結累計期間比12.1%増加）となり、売上高は38,146百万円（前年同四半期連結累計期間比1.9%増加）となりました。

損益につきまして、営業利益は69百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失600百万円）、経常利益は18百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失765百万円）、四半期純損失は94百万円（前年同四半期連結累計期間、四半期純損失546百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第2四半期連結累計期間の受注高は33,419百万円（前年同四半期連結累計期間比15.3%増加）となりました。完成工事高は、22,252百万円（前年同四半期連結累計期間比0.9%減少）となり、営業損失は191百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失682百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期連結累計期間の売上高は15,894百万円（前年同四半期連結累計期間比6.0%増加）、営業利益は926百万円（前年同四半期連結累計期間、営業利益734百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,652百万円減少し、43,624百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ338百万円増加し、21,612百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて8,313百万円減少し、65,237百万円となりました。

(負債)

流動負債は、未成工事受入金が増加いたしましたが、支払手形・工事未払金等、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,956百万円減少し、34,914百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,148百万円増加し、9,434百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7,808百万円減少し、44,348百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ505百万円減少し、20,888百万円となりました。

この結果、自己資本比率は31.4%（前連結会計年度末は28.6%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ15百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,740	11,013
受取手形・完成工事未収入金等	33,572	20,435
未成工事支出金	3,499	8,248
販売用不動産	32	2
商品及び製品	775	817
仕掛品	268	217
材料貯蔵品	1,051	968
繰延税金資産	449	486
その他	2,253	1,749
貸倒引当金	△366	△315
流動資産合計	52,277	43,624
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,694	2,664
機械・運搬具(純額)	1,646	2,102
土地	12,816	12,815
リース資産(純額)	608	825
建設仮勘定	6	4
その他(純額)	143	147
有形固定資産合計	17,916	18,560
無形固定資産		
投資その他の資産	124	137
投資有価証券	1,239	997
長期貸付金	1,388	1,332
繰延税金資産	773	826
その他	808	671
貸倒引当金	△977	△913
投資その他の資産合計	3,233	2,914
固定資産合計	21,274	21,612
資産合計	73,551	65,237

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,997	19,569
短期借入金	10,180	7,595
1年内償還予定の社債	582	449
未払法人税等	719	198
未成工事受入金	2,512	4,694
完成工事補償引当金	110	69
工事損失引当金	240	215
事業整理損失引当金	70	31
その他	2,456	2,089
流動負債合計	43,870	34,914
固定負債		
社債	839	615
長期借入金	4,215	5,430
繰延税金負債	89	53
再評価に係る繰延税金負債	1,286	1,286
退職給付引当金	958	959
債務保証損失引当金	16	10
資産除去債務	76	89
その他	804	988
固定負債合計	8,286	9,434
負債合計	52,157	44,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,904	6,904
利益剰余金	6,340	6,000
自己株式	△701	△702
株主資本合計	20,128	19,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298	125
土地再評価差額金	592	592
その他の包括利益累計額合計	890	718
少数株主持分	374	384
純資産合計	21,394	20,888
負債純資産合計	73,551	65,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	37,440	38,146
売上原価	34,945	34,944
売上総利益	2,494	3,202
販売費及び一般管理費	3,095	3,132
営業利益又は営業損失(△)	△600	69
営業外収益		
受取利息	14	20
受取配当金	16	15
持分法による投資利益	—	3
その他	44	73
営業外収益合計	75	112
営業外費用		
支払利息	140	115
持分法による投資損失	0	—
金融手数料	80	35
その他	18	12
営業外費用合計	241	163
経常利益又は経常損失(△)	△765	18
特別利益		
固定資産売却益	11	30
債務保証損失引当金戻入額	6	—
貸倒引当金戻入額	8	—
その他	0	3
特別利益合計	26	33
特別損失		
固定資産売却損	17	1
固定資産除却損	5	12
減損損失	—	4
災害による損失	13	—
その他	1	0
特別損失合計	38	18
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△777	33
法人税等	△240	118
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△536	△84
少数株主利益	9	9
四半期純損失(△)	△546	△94

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△536	△84
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93	△172
その他の包括利益合計	△93	△172
四半期包括利益	△629	△257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△639	△266
少数株主に係る四半期包括利益	9	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△777	33
減価償却費	624	661
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△96	△113
減損損失	—	4
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△34	△24
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△6	△6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	18	1
有形固定資産除却損	5	12
投資有価証券評価損益(△は益)	1	—
受取利息及び受取配当金	△31	△35
支払利息	140	115
持分法による投資損益(△は益)	0	△3
有形固定資産売却損益(△は益)	5	△28
売上債権の増減額(△は増加)	9,533	13,136
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△3,613	△4,749
たな卸資産の増減額(△は増加)	158	120
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,258	△7,286
未払消費税等の増減額(△は減少)	△277	△327
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,593	2,182
その他	△16	297
小計	971	3,991
利息及び配当金の受取額	31	35
利息の支払額	△138	△115
法人税等の支払額	△502	△677
営業活動によるキャッシュ・フロー	362	3,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△888	△1,075
有形固定資産の売却による収入	80	74
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
貸付けによる支出	△157	△110
貸付金の回収による収入	160	165
その他	△38	82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△844	△865

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,513	△2,709
長期借入れによる収入	2,500	2,900
長期借入金の返済による支出	△1,301	△1,561
社債の発行による収入	291	—
社債の償還による支出	△328	△357
自己株式の売却による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△145	△246
その他	△38	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△537	△2,096
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,019	272
現金及び現金同等物の期首残高	9,159	10,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,139	10,993

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,449	14,991	37,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	345	377
計	22,481	15,336	37,818
セグメント利益又は損失(△)	△682	734	52

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	52
セグメント間取引消去	5
全社費用(注)	△657
四半期連結損益計算書の営業損失	△600

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,252	15,894	38,146
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51	692	743
計	22,303	16,586	38,890
セグメント利益又は損失(△)	△191	926	734

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	734
セグメント間取引消去	27
全社費用(注)	△692
四半期連結損益計算書の営業利益	69

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計		
減損損失	—	4	4	—	4

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「建設事業」のセグメント損失が6百万円減少し、「製品販売・環境事業等」のセグメント利益が9百万円増加しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日 平成23年9月30日		当第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日 平成24年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	20,302	84.1	16,201	80.1
		土木工事	3,842	15.9	4,037	19.9
		計	24,144	100.0	20,238	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		24,144	100.0	20,238	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	25,064	57.0	28,392	57.6
		土木工事	3,922	8.9	5,027	10.2
		計	28,987	65.9	33,419	67.8
	製造販売・環境事業等		14,991	34.1	15,894	32.2
	合 計		43,978	100.0	49,313	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	20,100	53.7	19,747	51.8
		土木工事	2,348	6.3	2,504	6.5
		計	22,449	60.0	22,252	58.3
	製造販売・環境事業等		14,991	40.0	15,894	41.7
	合 計		37,440	100.0	38,146	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	25,266	82.3	24,845	79.1
		土木工事	5,416	17.7	6,559	20.9
		計	30,682	100.0	31,405	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		30,682	100.0	31,405	100.0